学生サークル ‘Lee & Lee’ の活動

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-04-16 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 山岡, 賢三 メールアドレス: 所属:
URL	https://osaka-shoin.repo.nii.ac.jp/records/4396

学生サークル ‘Lee & Lee’ の活動

樟蔭学園英語教育センター
センター長 山岡 賢三

1. はじめに

2014年4月16日、樟蔭高校時代英語教育センター(以後ELTC)によく通っていた児童教育コースの生徒8名が、大阪樟蔭女子大学児童学部に進学した際、高校時のELTCでの英語学習活動を大学でも続けたいという思いから、‘Let’s enjoy English!’という意味を込めて、学生サークル‘Lee & Lee’を立ち上げた。

彼女たちが高校1年生のとき、2011年8月8日～10日、ELTCが企画した小豆島あずき王国英語村でのEnglish Campに参加し、英語ネイティブによるレッスン、留学生や幼稚園児との交流を通して、英語が好きになるきっかけとなり、その後、彼女たちはELTCの活動に頻繁に参加するようになった。彼女たちが3年生の時(2013年)、本大学の心理学科が参加していたYoung Americans(3.4後述)への出場の誘いを当時の学園事務局長高橋氏から受け、4名の生徒がYoung Americansに出場した。そのときの体験が学生サークルを作る大きな動機になったようだ。とは言っても彼女たちは当時まだ大学1回生で、大学生活が始まったばかり、サークルを立ち上げる方法もどこに相談したらよいのかも知らなかった。そこで、当時ELTCコーディネーターだった筆者がサークルの相談役となり、学生支援課に掛け合い、サークル立ち上げに協力した。また、国際英語学科安藤教授に顧問を、そして、当時ELTCで中高生の英語学習支援サポート(3.1後述)をしていた国際英語学科4回生で、彼女たちも高校時代から親しくしていた学生に部長を引き受けてもらい、さらに国際英語学科の学生5名も参加し、「様々な英語活動を通して、会員の英語力向上と異文化理解力を高めること」を目的に、学生サークル‘Lee & Lee’がスタートしたのである。

2. ‘Lee & Lee’ の現状

2018 年度現在、国際英語学科の学生を中心に、児童教育学科、心理学科、国文学科の学生 29 名が ‘Lee & Lee’ のメンバーとして登録している。顧問は国際英語学科 Tony Minotti 講師、サークル運営には ELTC のスタッフが全面サポートをしている。サークルメンバーは週 1 回昼休みに ELTC に集まり、英会話や英語の発表会、または連絡会、打ち合わせ会などを行っている。常に中心となってサークルを運営している学生は 5～8 名ほどだが、それぞれの活動の中で、興味ある活動にピンポイントで参加している学生もいる。このサークルはもともと自由な会で、入退会は自由、自分の興味をもった活動に自由に参加できる。執行部のメンバー以外は常時の会に参加することは強制されない。登録メンバーは Line で繋がっている。但し、みんなで決めなければならない案件がある場合、「全員集合」の情報が Line で流れることになっている。

3. 活動内容

3.1 学習支援サポート

2010 年度 ELTC が本格的に開始した年、大学生を中高生の英語学習支援サポーターとして、応援してもらうことになった。中高生への英語学習支援サポートは教職課程を取っている大学生にとっても将来の希望職業である教員に直結し、キャリアアップに役立った。中高生にとっても年齢が近い「お姉さん」的な存在に英語を指導してもらうことができ、ELTC や大阪樟蔭女子大学に親近感を持つことができた。その後、毎年 1・2 名の学生が中高生の英語学習支援サポートに携わってくれている。学生サークル ‘Lee & Lee’ がスタートした 2014 年度からは、このサークルに所属する学生が中高生の英語学習支援サポートを担当することになり、より一層組織的に ELTC での中高大の連携を図ることができるようになった。

3.2 Kids English 教室アシスタント

2013 年 5 月にスタートした Kids English 教室⁽¹⁾は幼稚園児および小学生を対象にした英語活動体験教室である。子ども向け英語体験プログラムを ELTC が提供することで、本学園の知名度・社会貢献度を高めることを目的とする。Kids English 教室宣伝用チラシには、「Passport to the Future!」「英語

は未来へのパスポート！」というスローガンの下、「早い時期から歌やゲームなど体験を通して英語に親しむことが上達への早道である」と謳っている。また、子ども英語を専門とする大学のネイティブ教員が担当し、発達段階に応じて楽しいアクティビティが用意されているのがこの教室の特徴であるとも唱えている。

2014年度からは学生サークル‘Lee & Lee’に所属しているメンバーを Kids English 教室のアシスタントとして雇用し、幼児・児童英語教育の経験を積ませることによって、英語を教えることができる小学校・幼稚園教員の育成に繋がっている。

3.3 留学生サポート

3.3.1 高校 AFS(American Field Service) 留学生日本語指導

樟蔭高校は AFS(American Field Service) 留学生を 1970 年から 40 年以上受け入れている⁽²⁾。2010 年度までは、高等学校英語科教員が留学生担当となり、他の職務の傍ら留学生の世話をしていた。担当教員の退職などの諸事情があり、2011 年度からは当時 ELTC コーディネーターだった筆者が留学生担当を引き受けることとなった(現在、留学生受入れは高校教員が担当している)。このとき、本学の学生がチューターとして毎週 2 時間留学生の日本語指導に当たった。この取り組みも 2014 年度からは‘Lee & Lee’の活動に引き継がれ、外国人日本語指導教員を目指す学生のキャリアアップとして役立てている。

3.3.2 大使館推薦による国費外国人留学生(日研生)のサポート

2012 年 9 月から 1 年間、日本の大学で日本語・日本文化を学ぶ日研生 2 名を本学が始めて受け入れた⁽²⁾。本学での日研生受入れは 2012 年から 2015 年まで続き、2 年間途絶え、2017 年に再び 2 名の日研生を受け入れた。このプログラムの中にはチューター制度があり、本学の学生が留学生の話し合い手になり、日本語学習や生活面のサポートを行う。2014 年からは‘Lee & Lee’のメンバーが日研生のチューターとなり、外国人に日本語を教える体験を積むことができている。

3.3.3 カリフォルニア州立大学フレズノ校短期留学生のサポート

2014 年度から毎年 5 月末～6 月初旬の 1 週間、カリフォルニア州立大学

フレズノ校 (以後 FRESNO STATE) からの短期留学生を日本語・日本文化体験プログラムで受け入れている。‘Lee & Lee’ のメンバーが中心となり、留学生の学校生活のサポート、学校案内、樟徳館見学、留学生との交流会の企画・運営を行っている。交流会では ‘Lee & Lee’ のメンバーが司会・進行をし、ホスト役の学生が英語で挨拶をし、ランチを食べながらフリートークをしたり、一緒にゲームをしたりする中で、お互い同年代の大学生同士すぐに打ち解けることができる。FRESNO STATE の学生も多少は日本語を学習しているので、英語と日本語交じりで話が盛り上がり、毎年すばらしい国際交流の場となる。

また、9月から4ヶ月間 FRESNO STATE に留学する学生にとっては現地の友だちを作る機会となる。留学してからこの機会に知り合った FRESNO STATE の学生から、現地で困ったときとても親切にしてもらって助かったという報告も聞く。

3.4 Young Americans

Young Americans とは、1962年アメリカ合衆国で、若者の素晴らしさを音楽によって社会に伝えようと、Milton・C・Andersonによって設立された非営利活動団体で、音楽公演と教育が活動の二本柱になっている。17～25歳の若者たち、約300名で構成され、アメリカでは数多くの音楽番組に出演、歌やダンス、そして楽器演奏など数々のパフォーマンスをおこなってきた。日本では、NPO法人じぶん未来クラブが2006年から日本公演を主催している。

大阪樟蔭女子大学は2007年から香芝での公演を支援してきた。2013年の Young Americans に出場した樟蔭高校生たちがのちに学生サークル ‘Lee & Lee’ を作る大きなきっかけになったことは前述した。2014年以降は毎年、‘Lee & Lee’ のメンバーが香芝公演に参加し、アメリカ人の若者との音楽交流や英語でのコミュニケーションを通して、彼らと一緒にパフォーマンスなし遂げた充実感と感動を味わっている。

3.5 International Mixer

2013年1月25日 YMCA 日本語学校留学生5名と大阪樟蔭女子大学の学生10名が交流する International Mixer を初めて開催した。このときは学生が

様々な国の留学生と英語でコミュニケーションすることで、それぞれの国の英語の発音の違いを実感しながら、「英語が世界共通語のひとつであること」を知ってもらおうと ELTC が企画した。中国、韓国、台湾、インドネシア、フィリピンからの留学生と本学に日研生として留学していたスロベニア人の学生が本学学生と英語を通して交流し、また、本学の学生も自ら英語でプレゼンテーションするなど、世界共通語としての英語を学ぶ大切さを学ぶ機会となった。

その後、このイベントも毎年 YMCA 日本語学校の協力を得ながら開催され、2014 年度からは ‘Lee & Lee’ のメンバーが引き継ぐことになった。2015 年度からは「くすのき祭」(10 月末の日曜日)に合わせ、Halloween Party も同時に行うようになった。この Halloween Party に「くすのき祭」に訪れた来客も参加し、年々賑わいを見せている。

3.6 Global Youth Conference

Global Youth Conference は、毎年夏世界中の若者が六甲山 YMCA グローバルラーニングセンターに集まり、今世界で起きている問題について英語のワークショップを通して学ぶ、大阪 YMCA が主催する 4 泊 5 日のプログラムである。プログラムには他にも日本文化の発信や世界中の若者が集う文化交流のイベント、キャンプファイヤーやゲーム・アクティビティーなどあり、世界中の若者と共同生活しながらグローバルな体験ができる。

ワークショップでは、地球温暖化やジェンダー平等、フェイクニュースといったテーマを英語で討論するため、かなり高度な英語力が要求される。‘Lee & Lee’ のメンバーは 2015 年度第 1 回目から参加し 2018 年度で 4 回目の参加となった。参加した学生たちは、「ワークショップでは思うように討論に参加できなくて悔しかった」と反省を述べながらも、世界中の若者から刺激を受けているようで、キャンプを終えた後の学習意欲向上に繋がっている。

3.7 駐大阪・神戸アメリカ総領事館主催「総領事カフェ」の参加

駐大阪・神戸アメリカ総領事館では月 1 回、学生を総領事館に招待し、その時々旬なトピックについてアメリカ人外交官と英語でディスカッションする集まり「総領事カフェ」を開催している。外交官と意見交換できる学生対象のインフォーマルな集まりである。筆者が駐大阪・神戸アメリカ総領事

館員と懇意している関係で、2016年10月から毎月の会の案内をいただき、‘Lee & Lee’のメンバーにその都度知らせている。

毎回のトピックは「組織の一員として会社勤めをするか起業して社長になるか?」「アメリカ大統領選挙の仕組み」「世界人権デーを記念して人権をテーマに」「アメリカ大統領就任式を記念して新政権や政権移行」「海外やふるさとの伝統行事にまつわる風習」「地球環境・自然保護・リサイクル・節電」「コメディ」「ハロウィーン」など多種多様だが、深い内容をアメリカ人外交官や他大学の学生とディスカッションするため、かなりの高いレベルの英語力が要求される。それでも‘Lee & Lee’のメンバーの中から勇気を振り絞ってこの会に参加する学生もいる。

4. まとめ

2018年8月8日、筆者は六甲山YMCA グローバルラーニングセンターで開催されていた Global Youth Conference に表敬訪問した。‘Lee & Lee’のメンバーから2名の学生がこの Global Youth Conference に参加していたので、差し入れを持って彼女たちの様子を見に行っただけだ。そのとき、参加していた‘Lee & Lee’のメンバーは世界中から集まった若者と「ITは私たちの生活に役立つか?」というテーマで、班ごとで意見をまとめ、他の班とのディスカッションを行っていた。それぞれ国も違い、文化も違い、考えも違う若者たちが、英語で真剣に意見をぶつけながら、激しい討論会をしている姿を見て感動した。‘Lee & Lee’のメンバーもその中に入り悪戦苦闘していた。メンバーの一人が私の顔を見るなり、「英語でのディスカッションはアドレナリンがいっぱい出て、興奮状態です」と言った。彼女自身はまだまだ自分の英語力のなさを実感し、来年もこの会に参加してリベンジしたいと思っている。彼女は中高大と樟蔭学園で学び、中学校のときから ELTC に毎日のように通い、英語力を磨いた学生だったので、筆者は、彼女が世界中の若者と英語で堂々と渡り合っている姿を見て感無量だった。

‘Lee & Lee’のメンバーの中には、上記の学生のように高度な英語力を身につけようとする人もいれば、中高生に英語を教える経験をして将来英語教員になりたい人、Kids English 教室でアシスタントを担当して小さい子どもたちに英語を教えたいと思う人、留学生に日本語を教えて日本語教員を目指す人、様々な国の外国人と触れて国際交流したい人、Young Americans に参

加してミュージカルの舞台に立ってみたい人と様々だが、筆者にとって‘Lee & Lee’はELTCの場で英語を通して中高大と成長し、完成されていく彼女たちの姿を間近で見られるサークルでもある。

【注】

- (1) 山岡賢三「Kids English 教室の経過と展望」樟蔭学園英語教育センターフォーラム第5号2016年
- (2) 山岡賢三「国際交流の場，英語教育センター —留学生との交流を通して—」樟蔭学園英語教育センターフォーラム第3号2014年